ちふれASエルフェン埼玉の山下朝子選手が市長を訪問しました



左から鈴木康之代表取締役社長、行田市長、山下朝子選手

9月10日、行田市と包括連携協定を締結している女子プロサッカーチーム「ちふれASエルフェン埼玉」の山下朝子選手が、株式会社エルフェンスポーツクラブの鈴木康之代表取締役社長とともに、女子サッカーWEリーグ2026/27シーズンの開幕報告のため市役所を訪問しました。

山下選手から今シーズンの意気込みやこれまでの試合結果などが語られ、行田市長からは「今シーズンは上位を目指すとともに、一緒に地域を盛り上げていきましょう」と激励の言葉がありました。

▶**問い合わせ**　スポーツ振興課振興担当☎556―8336

特別障害者手当・障害児福祉手当を支給します

特別障害者手当

▶**支給額**　月額30,450円

▶**対象**　20歳以上であって、身体または精神（知的を含む）の重度の障害により、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある方

※施設に入所中の方や継続して3カ月を超えて入院している方は受けられません。

障害児福祉手当

▶**支給額**　月額16,560円

▶**対象**　20歳未満であって、障害や疾病などにより、日常生活において常時介護が必要な状態の方

※施設に入所中の方や障害を支給事由とする年金を受給している方は受けられません。

▶**その他**　いずれも申請を受け付けた月の翌月分から支給対象となります。原則として専用の診断書により、「常時（特別の）介護を必要とする状態」に該当するか審査するため、申請しても手当の対象外となる場合があります。また、いずれの手当にも所得制限があります。

▶**問い合わせ**　福祉課障がい福祉担当（内線266）

石川県穴水町長が市長を訪問しました



石川県穴水町吉村光輝町長（左）と行田市長



市職員との意見交換の様子

9月17日、石川県穴水町の吉村光輝町長が、令和6年能登半島地震への支援に対する感謝の意を伝えるため、行田市長を訪問しました。

本市では、令和6年11月から令和7年3月までの5カ月間、土木職の職員を派遣し、同町の復旧・復興に向けた支援を行いました。

訪問後に行われた本市職員との意見交換では、吉村町長から今後の防災・減災対策の参考となる意見をいただきました。

▶**問い合わせ**　人事課人事給与担当（内線208）

児童扶養手当の現況届の提出はお済みですか

児童扶養手当、特別児童扶養手当およびひとり親家庭等児童養育手当を受給されている方は、毎年現況届または所得状況届を提出する必要があります。現況届などが提出されない場合は受給資格の審査が保留となり、11月分以降の手当の支給が停止されます。手続きがお済みでない方は、速やかに子ども未来課までご連絡ください。

▶**問い合わせ**　子ども未来課手当・給付担当（内線292・297）

秋の火災予防運動

11月9日㈰～15日㈯の期間は、全国一斉秋季火災予防運動実施期間です。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、財産の損失を防ぐことを目的に実施します。

防火標語（2026年度全国統一防火標語）
火の確認　いい日を支える　いい習慣

住宅防火　いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- こんろを使うときは火のそばを離れない。
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく。
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

住宅用火災警報器の設置は義務です

消防法により、住宅用火災警報器の設置は義務となっています。住宅火災からの逃げ遅れを防ぐためにも、設置されていない家庭は必ず設置してください。

▶**問い合わせ**　消防本部予防課予防担当☎550―2121

住宅用火災警報器設置に関するアンケートにご協力ください

住宅用火災警報器の設置率向上に向けたアンケート調査を行います。任意に抽出した一部の家庭を消防職員が訪問する場合がありますので、ご協力をお願いします。訪問時には必ず立入検査証を提示しますので、ご確認ください。

なお、消防署が特定の業者に依頼して住宅用火災警報器を直接販売することや、部屋に入って確認・点検を行うことは一切ありません。悪質な訪問販売なども報告されていますので、ご注意ください。

▶**問い合わせ**　消防本部予防課予防担当☎550―2121

ラグビー埼玉県選抜の吉田力生さん、吉野桜太さんが市長を訪問しました



左から行田市長、吉田力生さん、吉野桜太さん

9月24日、本市在住の吉田力生さん、吉野桜太さんが、10月に千葉県で開催された第46回全国ジュニアラグビーフットボール東日本大会予選に出場する埼玉県選抜に選ばれ、その報告のため市役所を訪問しました。

行田市長からは「さらなる高みを目指して頑張ってください。活躍を期待しています」と激励の言葉がありました。

▶**問い合わせ**　スポーツ振興課振興担当☎556―8336

令和8年度全国ひとり親世帯等調査が実施されます

こども家庭庁では、全国の母子世帯、父子世帯および父母のいない児童のいる世帯（養育者世帯）の生活実態を把握し、ひとり親世帯などに対する福祉対策の充実を図る基礎資料を得ることを目的に、全国ひとり親世帯等調査を実施します。調査のため、ご自宅に調査員が伺うことがありますので、ご協力をお願いします。

▶**調査期間**　11月1日㈯～30日㈪

▶**調査対象**　令和2年国勢調査により設定された調査地区から無作為に抽出された調査地区内に居住する母子世帯、父子世帯および養育者世帯

▶**その他**　調査員は「調査員証」を携帯しています。

▶**問い合わせ**　子ども未来課手当・給付担当（内線292・297）

行田市消防フェア

消防本部では、行田市消防フェアを実施します。

多彩な体験や展示を通じて、防災意識を向上させるとともに、誰もが楽しみながら災害への備えを学べるイベントです。

▶**日時**　11月15日㈯午前10時～午後3時

▶**場所**　行田市消防本部（長野4389―1）※駐車場あり

▶**内容**　消防車両展示、防火服着装、煙体験、放水体験、備蓄食料無料配布など

▶**参加費**　無料

▶**その他**　申し込み不要

▶**問い合わせ**　消防総務課消防団担当☎550―2119